

第4号議案 令和2年度長崎市一般会計補正予算（第19号）

目次 ページ

《2款 総務費 1項 総務管理費》

1目 一般管理費

（繰越明許費補正）

- ・【補助】市民活動センター施設整備事業費
（市民活動センター）・・・・・・・・ 1

8目 文化振興費

（繰越明許費補正）

- ・長崎アートプロジェクト事業費・・・・・・・・ 2～3
- ・長崎文化時間の創出事業費・・・・・・・・ 4～5
- ・広報宣伝費・・・・・・・・ 6

《3款 民生費 1項 社会福祉費》

1目 社会福祉総務費

- ・【補助】地域生活定着支援施設整備事業費補助金
宿泊型自立訓練事業所・・・・・・・・ 7～11

（繰越明許費補正）

- ・【補助】地域生活定着支援施設整備事業費補助金
宿泊型自立訓練事業所・・・・・・・・ 12

（次ページあり）

《11 款 災害復旧費 3 項 市有施設等災害復旧費》

1 目 市有施設等災害復旧費

- ・【单独】市有施設災害復旧費現年度災害分・・・・・・・・・・ 13

2款 総務費 1項 総務管理費 1目 一般管理費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳			
			国庫支出金※	県支出金	地方債	一般財源
【補助】市民活動センター施設整備事業費 (市民活動センター)	予算現額	12,000	3,666	0	0	8,334
	支出予定額	0	0	0	0	0
	繰越明許額	12,000	3,666	0	0	8,334

※景観改善推進事業費補助金(補助率 1/3)

[工事名]市民活動センターブロック塀改修工事 (9月補正予算計上分)

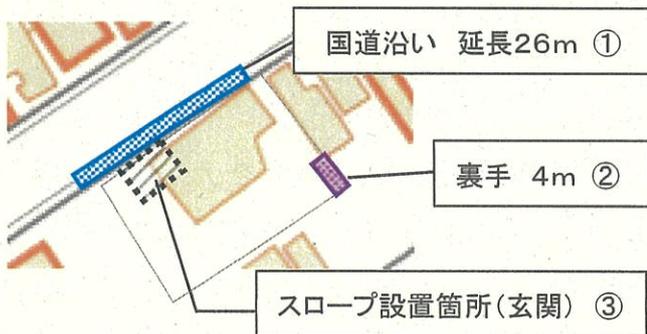
1 繰越事由

令和2年12月に制限付き一般競争入札が不調に終わり、工事が年度内に完了しない見込みであるため。

2 事業内容

ブロック塀(延長30m)を改修し、施設入口にスロープを設置するもの。

3 現況写真等



【繰越明許費】 予算説明書 48～49 ページ

2 款 総務費 1 項 総務管理費 8 目 文化振興費

(単位：千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
長崎アートプロジェクト事業費	予算現額	3,127	-	-	3,100	-	27
	支出 予定額	1,933	-	-	1,900	-	33
	繰越 明許額	1,194	-	-	1,100	-	94

※ 過疎対策事業債 充当率 100% (交付税措置率 70%)

【事業名】 長崎アートプロジェクト事業費

1 繰越事由

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が年度内に完了しない見込みであるため。

2 事業内容

【プロジェクト名】 長崎アートプロジェクト「じかんのちそう」

令和元年度から2年度は、「エイジング（歳や時間を重ねること）」をテーマに、野母崎地区の歴史や記憶、歳を重ねることで見えてくる風景や後世への継承などを共有しながら、アーティストと市民と一緒に作品をつくっていくアートプロジェクトを実施している。

また、プロジェクトの集大成として、市民とアーティストが制作した作品の展覧会を開催する。

【展覧会概要】

(1) 開催場所 旧長崎市立樺島小学校（予定）

(2) 開催日 (当初予定) 令和3年2月27日（土）～3月14日（日）

(変更後) 令和3年4～5月で調整中

【参考】令和2年度実施状況（令和3年1月末現在）

	内容/場所	日程	人数
1	『まだ見ぬ野母崎の音楽プロジェクト』 市民と一緒に音楽を作るワークショップ (手紙とオンラインを活用した作品制作)	9月～2月 毎月2回	8組 (13人)
2	『記憶の彫刻プロジェクト』 和紙を制作するワークショップ 場所：野母崎樺島地区公民館	1回目：9月12日（土）	6組 (6人)
		2回目：11月14日（土）	6組 (14人)
		3回目：延期	5組 (11名)
3	『ちそうの学校』 オンライントークプログラム (YouTube 配信)	10月21日（水） テーマ「野母崎の地層」	再生回数 719回
		11月18日（水） テーマ「風土」	再生回数 263回
		12月16日（水） テーマ「地域資源の観光化 と生態系維持のはざままで」	再生回数 286回
		1月20日（水） テーマ「長崎恐竜物語」	再生回数 247回

【繰越明許費】 予算説明書 50～51 ページ

2 款 総務費 1 項 総務管理費 8 目 文化振興費

(単位：千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
長崎文化 時間の創 出事業費	6月補正	18,505	-	-	-	-	18,505
	11月補正	9,162	9,162	-	-	-	-
	予算現額	27,667	9,162	-	-	-	18,505
	支出予定額	5,524	-	-	-	-	5,524
	繰越明許額 (11月補正)	9,162	9,162	-	-	-	-
	繰越明許額 (2月補正)	12,979	-	-	-	-	※ 12,979
	繰越明許額 (合計)	22,141	9,162	-	-	-	12,979

※ ふるさと納税の寄附金を活用

〔事業名〕長崎文化時間の創出事業費（6月補正予算計上分）

1 繰越事由

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が年度内に完了しない見込みであるため。

2 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた芸術文化活動は、新しい生活様式での発表会や演奏会の実施に至っていない団体が多く、引き続き芸術文化活動への支援が必要であることから、市民文化団体や市民演奏家等が出演する機会を設けることで、市民文化団体や市民演奏家等の活動再開を応援するとともに、市民が芸術文化に触れる機会をつくるため、音楽コンサートや演劇公演等を実施する。

また、発表や鑑賞の場を設けるだけでなく、市民参加型の体験教室なども実施し、新しい生活様式での芸術文化活動を浸透・定着させるとともに、市民の芸術文化活動の活性化を図る。

- (1) 内容 音楽コンサート、演劇公演、体験教室など
- (2) 開催予定回数 51回
- (3) 開催回数 11回（令和3年1月末現在）

【参考】令和2年度開催状況（令和3年1月末現在）

	日程/場所	内容	人数
1	8月22日(土) グラバー園	音楽コンサート(ジャズ)	45人
2	8月29日(土) グラバー園	音楽コンサート(木管アンサンブル)	52人
3	9月12日(土) グラバー園	音楽コンサート(オペラ)	47人
4	9月19日(土) グラバー園	音楽コンサート(ジャズ)	42人
5	9月21日(月・祝) グラバー園	音楽コンサート(オペラ)	44人
6	9月26日(土) 高浜アイランド	バンド演奏、野外での映画上映会	118人
7	10月18日(日) ブリックホール	音楽コンサート(声楽・サクソフォン・ピアノ)	248人
8	11月28日(土) ブリックホール	音楽コンサート(ファゴット・チェロ・コントラバス・ピアノ)	193人
9	11月29日(日) ブリックホール	音楽コンサート(声楽・フルート・ピアノ)	221人
10	12月5日(土) 東山手甲十三番館	朗読劇公演・ラジオ収録 12月27日(日)にFMラジオで放送	50人
11	12月20日(日) グラバー園	いけばなワークショップ	42人
合 計			1,102人

【繰越明許費】 予算説明書 50～51 ページ

2 款 総務費 1 項 総務管理費 8 目 文化振興費

(単位：千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
広報宣伝費	予算現額	5,911	-	-	-	-	5,911
	支出 予定額	5,196	-	-	-	-	5,196
	繰越 明許額	715	-	-	-	-	715

〔事業名〕 広報宣伝費

1 繰越事由

新型コロナウイルス感染症の影響により、広報物等制作委託が年度内に完了しない見込みであるため。

2 事業内容

長崎アートプロジェクト事業費を繰り越すことに伴い、長崎アートプロジェクト事業に係る広報宣伝費を繰り越すもの。

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
30～31	3 民生費	1 社 会 福祉費	1 社会福祉 総 務 費	1-1	【補助】地域生活定着支援 施設整備事業費補助金 宿泊型自立訓練事業所	千円 25,000

1 概 要

総務省の地域経済循環創造事業交付金(ローカル10,000プロジェクト)を活用し、障害のある刑務所出所者等が再び犯罪等に陥ることなく円滑に社会復帰できるよう、既存のホテルを改修し、日常生活能力の維持・向上のための訓練等を行う宿泊型自立訓練事業所を整備しようとする法人に対し、必要な経費の補助を行うもの。

<ローカル10,000プロジェクト>

産学金官の連携により地域の資源と資金を活用し、民間事業者が行う雇用吸収力の大きい地域密着型事業の立ち上げを支援するもので、国の重点施策と連動した事業に対しては重点支援が行われる。

<宿泊型自立訓練>

障害福祉サービスのうちの訓練等給付の一つで、障害のある人に対し、地域移行に向けて一定期間(標準24か月、長期36か月)、居住の場を提供するとともに、家事等の日常生活能力の維持・向上のための訓練などを行うもの。

2 事業内容

- (1) 対象団体 株式会社長崎スカイホテル
- (2) 施設概要 所在地 長崎市江の浦町18-1
建築年 平成2年3月(築30年)
構 造 鉄筋コンクリート6階建
- (3) 整備内容 既存のホテルの3階から5階部分を改修し、宿泊型自立訓練事業所を新設
定 員 20名
- (4) 工 期 令和3年3月～令和4年2月予定
- (5) 開所予定 令和4年4月
- (6) 総事業費 55,000千円(補助対象経費 50,000千円)
- (7) 資金内訳 長崎市補助金(全額国費) 25,000千円
地域金融機関からの融資 30,000千円

(8) 運営方法

ア 刑務所出所者等の受け入れを行い、同施設内にある既存の就労継続支援B型事業所と連携し、生活面と就労面の両面から地域移行を支援

(ア) 生活の場を提供

宿泊型自立訓練事業所を開設し、刑務所出所者等を受け入れることで、生活の場を提供

(イ) 就労の場を提供

既存の就労継続支援B型事業所と連携することで、就労の場を提供

(ウ) 長崎県産品の販売

福祉的就労の機会を提供する就労継続支援B型事業所において、長崎県産品を販売

イ 職員数 6名(予定)

(内訳)管理者 1名(就労継続支援B型事業所と兼務)
 サービス管理責任者 1名(就労継続支援B型事業所と兼務)
 生活支援員 3名(新規採用)
 地域移行支援員 1名(新規採用)

ウ 管理者・サービス管理責任者は、ともに精神保健福祉分野の経験者で、その経験を活かした関係機関との連携や支援を行う。

エ 市は、事業所の指定を行い、指定後は、事業所に対する指導、監督を行う。併せて、事業者へ支給される訓練等給付費の1/4を負担する。(国1/2、県1/4)

<就労継続支援B型>

障害福祉サービスのうちの訓練等給付の一つで、通常の事業所に雇用されることが困難な障害のある人に対し、生産活動などの機会の提供、知識及び能力の向上のために必要な訓練などを行うもの。

3 事業費内訳

総事業費 ①	予算計上額 ②	財源内訳			事業者負担額 ①-②
		国庫支出金	地方債	一般財源	
千円 55,000	千円 25,000	千円 25,000 (10/10)	千円 -	千円 -	千円 30,000

補助基本額 50,000千円 1/2 1/2 1/2

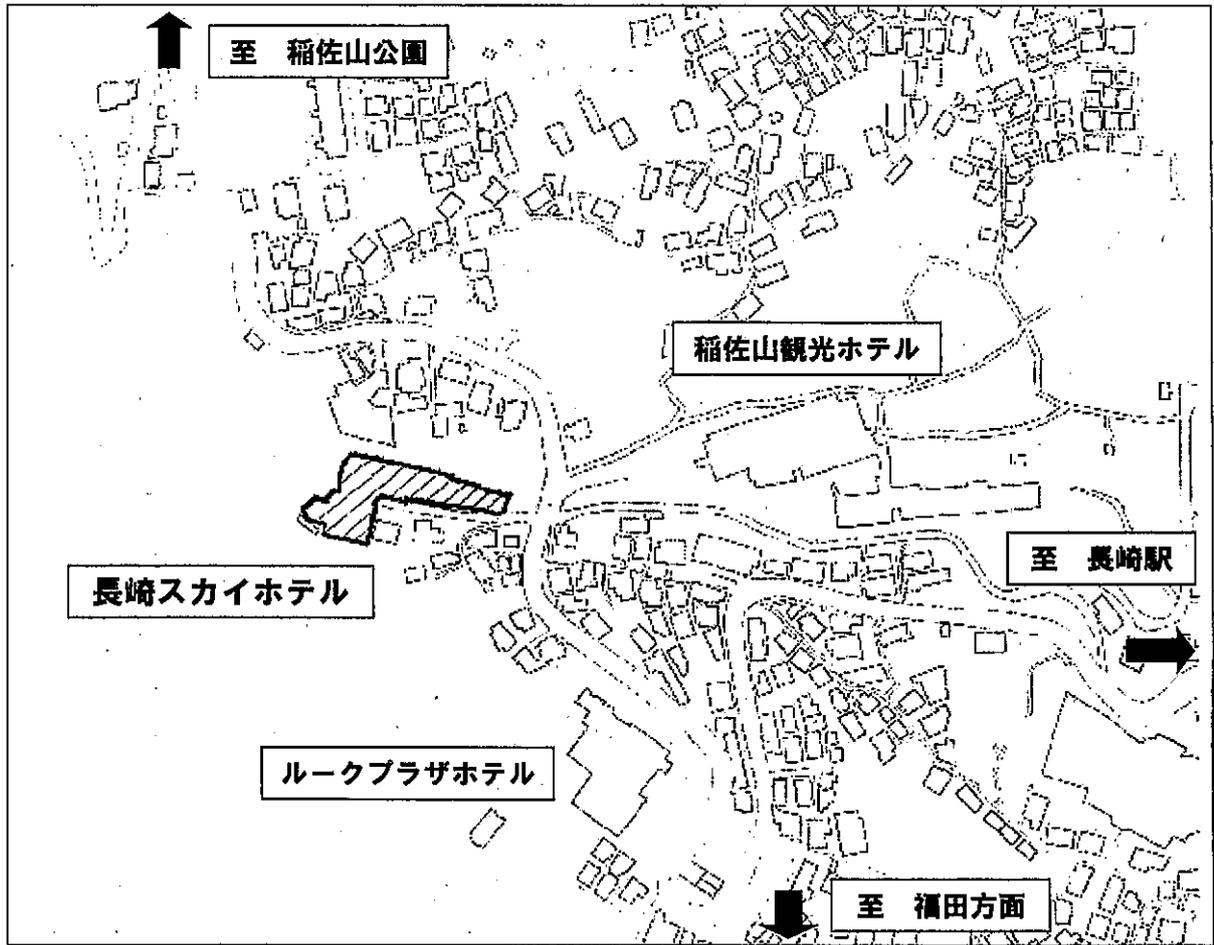
※ 国庫支出金は地域経済循環創造事業交付金を活用

【参考】宿泊型自立訓練事業所の現状

長崎市内で運営されている宿泊型自立訓練事業所は1件のみ

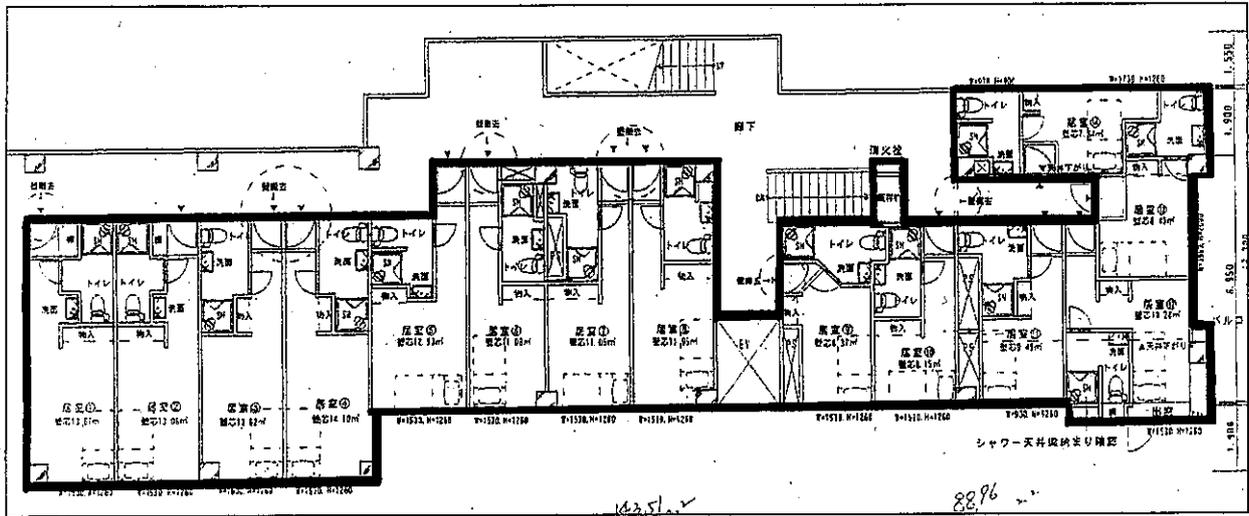
名称 医療法人厚生会 宿泊型自立訓練事業所「ふれあい」
 所在地 長崎市虹が丘町1番1号
 定員 30名
 協力医療機関 道ノ尾病院、虹が丘病院
 連携機関 同施設内の就労継続支援B型事業所

位置図

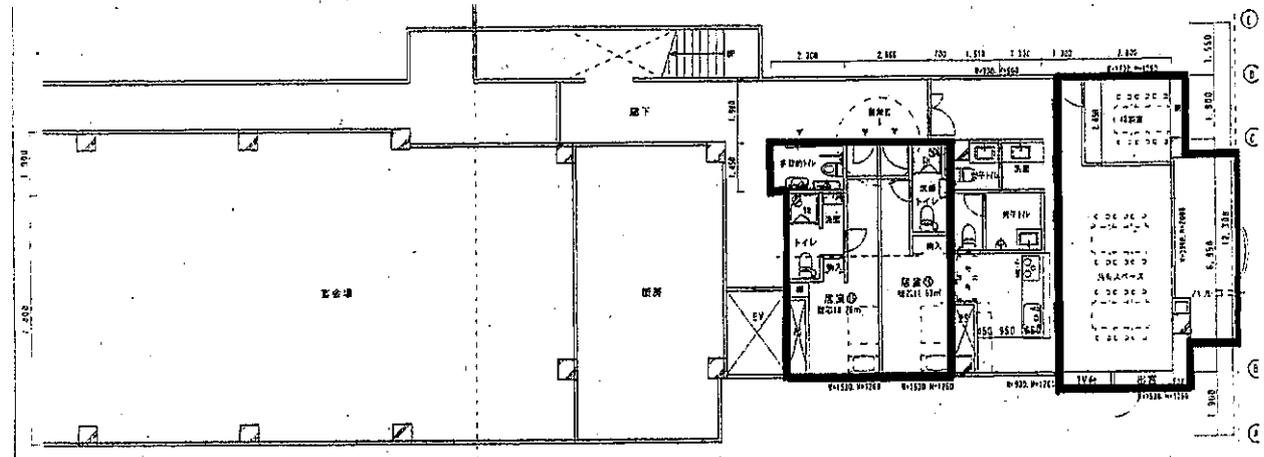


計画平面図 ※黒太枠内が改築部分

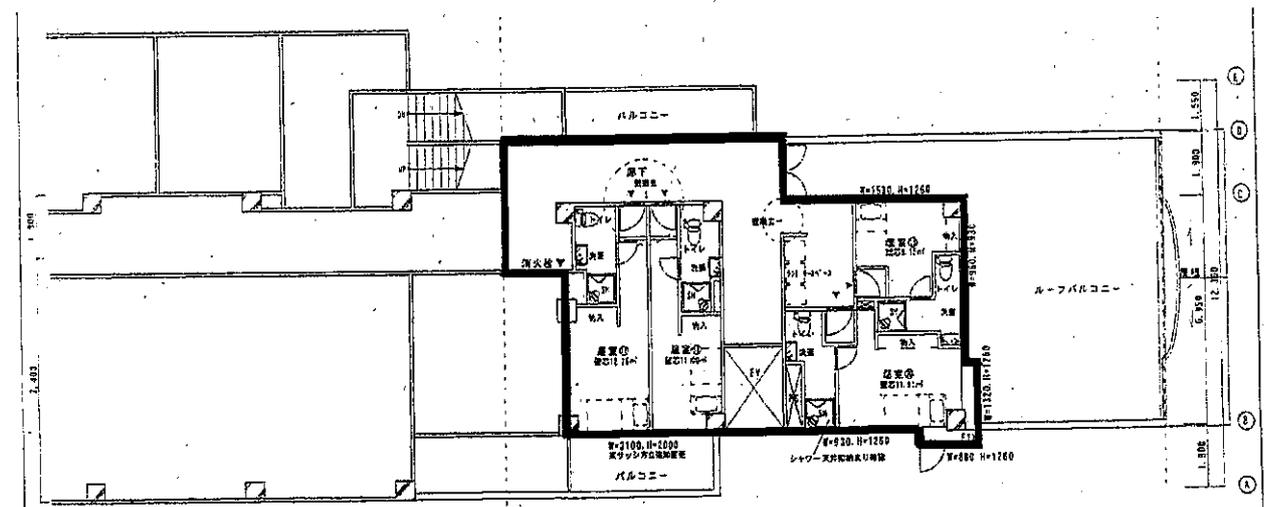
3階平面図



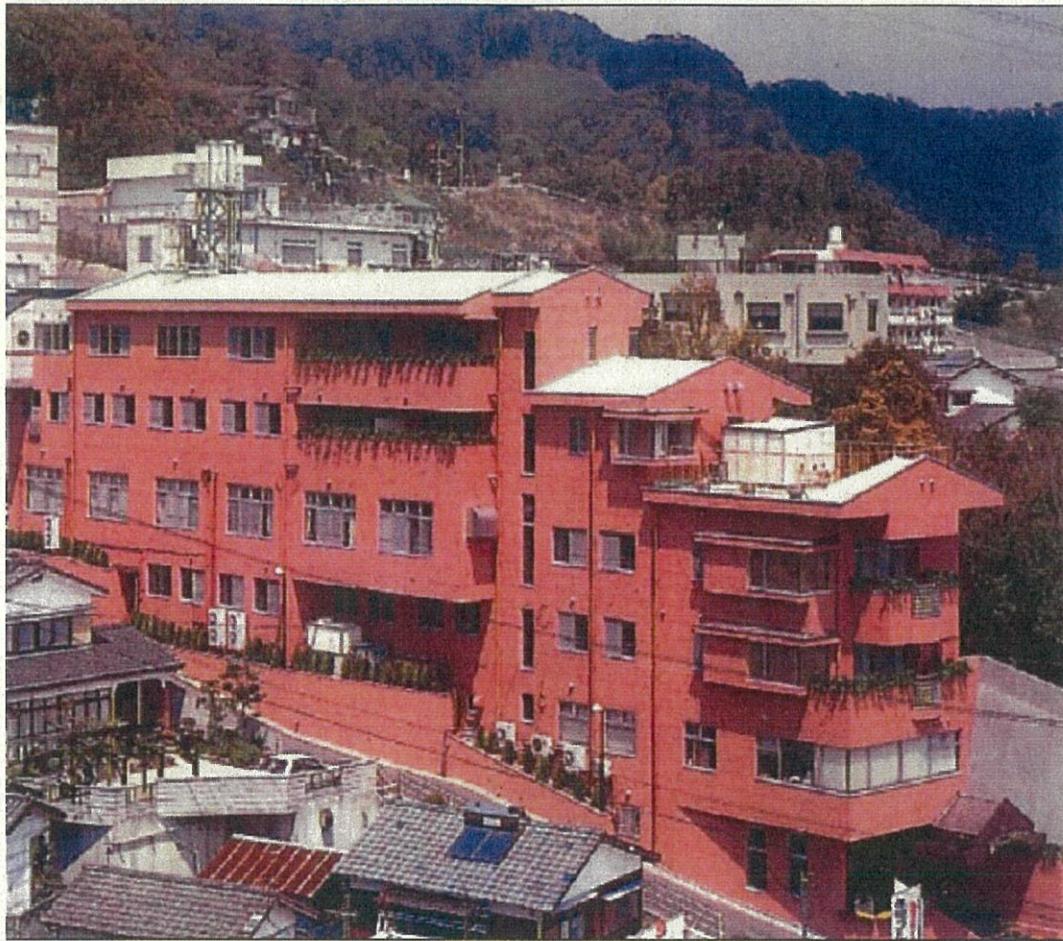
4階平面図



5階平面図



現況写真



繰越明許費補正				事業名	予算額
ページ	款	項	目		
52～53	3 民生費	1 社会福祉費	1 社会福祉 総務費	【補助】地域生活定着支援 施設整備事業費補助金 宿泊型自立訓練事業所	千円 25,000

繰越事由

補助事業者が行う施設整備工事が年度内に完了しない見込みであるため。

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】地域生活 定着支援施設整 備事業費補助金 宿泊型自立訓 練事業所	予算現額	25,000	25,000	—	—	—	—
	支出予定額	—	—	—	—	—	—
	繰越明許額	25,000	25,000	—	—	—	—

※地域経済循環創造事業交付金を活用(10/10)

【繰越明許費】 予算説明書 72～73 ページ

11 款 災害復旧費 3 項 市有施設等災害復旧費 1 目 市有施設等災害復旧費

(単位：千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債 ※1	その他 ※2	一般財源
【単独】市有施設災害復旧費 現年度災害分	予算現額	2,662	-	-	1,331	1,331	-
	支出 予定額	200	-	-	100	100	-
	繰越 明許額	2,462	-	-	1,231	1,231	-

※1 一般単独災害復旧事業債 充当率 100% (交付税措置率 47.5%～85.5%)

※2 建物総合損害共済保険金受入金

〔事業名〕【単独】市有施設災害復旧費 現年度災害分
(遠藤周作文学館)

1 繰越事由

工法の検討に不測の日数を要し、修繕が年度内に完了しない見込みであるため。

2 事業内容

令和2年9月の台風10号により破損した遠藤周作文学館の屋根を復旧するもの。

【被災状況】



【応急対応状況】

